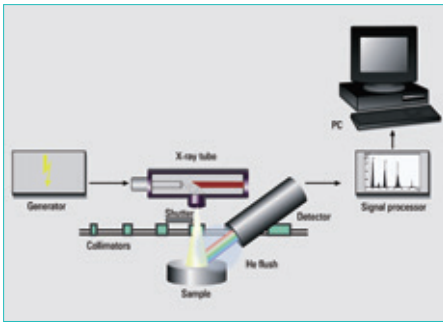


SPECTRO MIDEX

蛍光 X 線分析装置

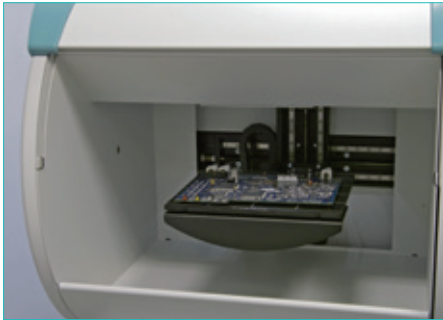
工業や学術研究、考古学から科学捜査に至るまで、あらゆる分野で微小部非破壊分析が必要とされています。進化した第4世代の SPECTRO MIDEX は、様々なニーズに応えます。

- 微小スポットの高精度分析
- 広いエリアを高速で元素マッピング
- 大型試料も分析可能な試料チャンバー
- 200 μ m から 4mm 以上の可変スポットサイズ



光学系

空冷の低出力 X 線管球とソフトウェアにより制御されるコリメータで、幅広いアプリケーションに対応する 200 μ m ~ 4mm までの数種類のスポット径を選択します。ペルチェ冷却の高分解能のシリンドリフト検出器 (SDD) は、従来型の約 2 倍、最大 250,000cps の X 線処理を実現。未知試料の高速ポイント分析を 180 秒で行うことができます。



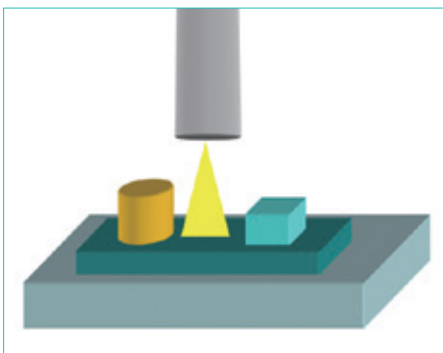
試料チャンバー

十分な開口部を備えた試料チャンバーは、大きな試料でも出し入れ簡単。インテグレートされたビデオシステムにより、正確な測定位置を設定できます。モータードライブによる XYZ ステージは、大型試料のラインスキャンやマッピングが可能です。



ソフトウェア

新設計のユーザーインターフェースは簡単分析を実現。ポイント分析では試料表面にフォーカスを合わせて試料名を入力するだけで分析を開始できます。また、多点分析や線分析、マッピングでは、ステップ毎の分析ガイドに従うだけ。どなたでも容易に分析を行うことが可能です。



ゆとりの 20mm

従来のシステムでは妥協を余儀なくされていた凹凸の激しい分析面に対して、アプリケーションによってはフレキシブルな分析が求められる場合があります。長いワーキングディスタンスを持つオプションの MIDE X LD (Long Distance) を選択すれば、試料の谷間や異型の宝石類、指輪の内側なども分析することが可能です。

焦点距離：

MIDE X SD : 2mm

MIDE X LD : 20mm

X 線管球：

Mo アノード、最大出力 40W、最大電圧 48kV

検出器：

シリンドリフト検出器

分析元素：

Na ~ U

製品重量：

55-70kg (構成に依る)

製品サイズ：

高さ 740x 幅 580x 奥行 670mm

電源：

95 - 120 V / 200 -240 V, 50/60Hz

SPECTRO MIDEX

蛍光 X 線分析装置

製品に関するお問い合わせ：

アメテック株式会社 スペクトロ事業部

東京オフィス

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30

芝NBFタワー3F (1F:デモルーム 3F:オフィス)

TEL : 03-4400-2390

FAX : 03-4400-2301

大阪オフィス

〒532-0003 大阪市淀川区宮原3丁目3番34号

新大阪DOIビル 5F

TEL : 06-6399-9515 (代)

FAX : 06-6399-9519

Eメール: spectro-japan.info@ametec.com

www.spectro.jp